

昆虫×菓子＝新たな食

年 組 番 名前

信州に伝わる昆虫食文化を伝える拠点となるアンテナショップが、6月に軽井沢町内に設けられます。地球規模で問題になっていることについて考えながら、昆虫食の記事を読んでみましょう。

- ①「昆虫みらいプロジェクト」では、昆虫食の何を探るのですか。

- ②アンテナショップでは、菓子が買える他に何が学べますか。

- ③シェフの太田哲雄さんは、イナゴを使ったチョコレートの他に、どんな菓子を作りましたか。

- ④太田さんは昆虫食を広めるために、「何をしなければいけない」「何をすることが大切」と話していますか。

- ⑤あなたなら、イナゴを使ったチョコレートに、どんな商品名を付けますか。理由も考えて、グループで発表し合ひましょう。

昆虫×菓子=新たな食

軽井沢のシェフ イナゴや蜂の子使い試作



イナゴを載せたチョコレート

本社と連携 食料難対応考える 6月に発信拠点

信濃毎日新聞社は、環境問題や食料難に対応する昆虫食の可能性を探る「昆虫みらいプロジェクト」を進めている。信州に伝わる昆虫食文化を伝える手始めとして、新しい食べ方を探る発信拠点となるアンテナショップを6月、軽井沢町内に設ける。24日は、連携して新しい昆虫食を考案している同町のシェフ太田哲雄さん(41)が、同ショップで販売予定のイナゴや蜂の子を使った菓子を試作した。

発信拠点は、同町発地^{はつち}にある太田さんの店舗の横に建設予定の新店舗内に設ける。昆虫を使った菓子などを販売する他、環境問題をはじめ、昆虫を使った菓子など4種類を試作した。

「ゲテモノではなく、おいしい料理に」

太田さんは「つくだ煮は有名。でも、イナゴ本来の繊細な味を知っている人は少ないのでは」。チョコレートに、イナゴ、サンショウの実などを添え、イナゴの味を生かすように工夫した。イナゴは昨年秋、佐久市のブランド米「五郎兵衛米」の水田で太田さんが自ら捕った。

バターで炒めた焼き菓子や、シルクの粉末を混ぜたメレンゲの焼き菓子なども作った。

太田さんは「昆虫食が『ゲテモノ』のブランドになっても、先には進めない。新しいものを生み出すことが進化につながる。おいしくて、現代の人に受け入れてもらえる料理を作らないといけない」と意気込む。「なぜ昆虫食文化が生まれたのか、原料になる虫はどう捕って下処理するのかなどを伝えていくのは大切」と語った。

イナゴを使ったチョコレートは、4月に松本市の信毎メディアガーデンなどで数量限定で販売する予定だ。

バターで炒めたハチの幼虫やさなぎを焼き菓子の生地に載せる太田さん

昆虫×菓子=新たな食

解答例

年 組 番 名前

信州に伝わる昆虫食文化を伝える拠点となるアンテナショップが、6月に軽井沢町内に設けられます。地球規模で問題になっていることについて考えながら、昆虫食の記事を読んでみましょう。

①「昆虫みらいプロジェクト」では、昆虫食の何を探るのですか。

【解答】 環境問題や食糧難に対応する昆虫食の可能性

②アンテナショップでは、菓子が買える他に何が学べますか。

【解答】 環境問題をはじめ、昆虫や昆虫食について 昆虫食の料理

③シェフの太田哲雄さんは、イナゴを使ったチョコレートの他に、どんな菓子を作りましたか。

【解答】 バターで炒めたクロスズメバチを使った焼き菓子や、シルクの粉末を混ぜたメレンゲの焼き菓子など

④太田さんは昆虫食を広めるために、「何をしなければいけない」「何をすることが大切」と話していますか。

【解答】 おいしくて、現代の人に受け入れてもらえる料理を作らないといけない

なぜ昆虫食文化が生まれたのか、原料になる虫はどう捕って下処理するのかなどを伝えていくこと

⑤あなたなら、イナゴを使ったチョコレートに、どんな商品名を付けますか。理由も考えて、グループで発表し合ひましょう。

【解答】 略